

ショートだより

知久（ちきゅう）をどうぞよろしく！

長上苑ショートステイ相談員の知久です。今日は私の苗字についてご紹介します。私の苗字は「知久」と書いて「ちきゅう」と読みます。浜松では惣菜の「知久屋さん」でお馴染みの字ですね。実は「ちく」と「ちきゅう」は繋がりがありません。長野県にある「知久平（ちくだいら）」という地名が由来になっているそうです。そして祖先が遠州に移って来た時に「ちく」と「ちきゅう」で読み方が分かれたそうです。小学校一年生頃までは周りと違う珍しい苗字が嫌で仕方がなく、両親の話では学校へ行く事も嫌がっていたという私ですが、今ではこの苗字に感謝しています。それは初対面の方とでも「珍しい苗字だね」「沖繩の人？」等と話題も広がり、覚えていただきやすいからです。

まだまだ人として、相談員として未熟な私ではありますが、知久の名に恥じぬよう精進してまいりますので、ご指導の程よろしく願います。

短期入所相談員 知久 啓

12月号

2021年12月1日
発行 長上苑
ショートステイ
浜松市東区中田町
584
☎ (053) 411-0011
NO. 187



イルミネーションツアー

緊急事態宣言が解除されて本格的に再開した外出レクリエーションですが、先月は「はままつフルーツパーク」へ、イルミネーションを見に行つて来ました。皆さんもご存じかと思いますが、フルーツパークは運営管理者が「時の栖」へと変更となり、本家御殿場高原に負けずとも劣らない、様々なイルミネーションで、来園者を楽しませてくれます。

今までに何度か訪れていますが、今回は初めて「噴水ショー」を鑑賞いたしました。約十分間のショートタイムですが、今年オリンピックの開会式で話題になった「ドラゴンクエスト」のテーマで始まり、アニメ「鬼滅の刃」の楽曲などに合わせて色とりどりの噴水が吹き上がり、幻想的な時間を過ごしました。またちようど空を見上げると、「月食」が始まり、天体ショーとのコラボを楽しみました。

握りずし

暑かった夏が終わり、心待ちにしていた秋が来たかと思えばもう師走です。何かとせわしなくなる季節ですが、この時期から当苑の栄養課では、なま物の取扱いが解禁されます。

先日、皆さんが心待ちにしていたお寿司を提供いたしました。とは言っても流れるお寿司ではありません。我が栄養課が誇る、この道五十年のすし職人が、皆さんの目の前で握ってくれました。マグロにアナゴ、甘えびなど色とりどりの握りずしと、海苔巻きや焼き卵、そして味が染みわたっている稲荷ずしと、どれを取っても最高の味でした。

ご希望者にはお替りもあり、皆さん普段よりもたくさん召し上がっていました。



イベントのお知らせ

令和三年十二月

音楽療法

八日

喫茶開店日

十・二十四日

カフェモグモグツアー

十・二十三日

手作りおやつ

二十六日

『編集後記』

毎年このお便りの十二月号には、「早いものでもう十二月です」などと書いておりますが、今年は改めて早いと感じます。おそらくコロナ禍で夏祭りなど今年まで季節を感じていた行事が全て無くなったため、実感のなまま時だけが過ぎていくからだと思います。先日、久しぶりに屋外の外出レクに出かけましたが、やっぱり解放感があり、ご利用者の皆さんも苑内では見せないような笑顔やお話をしてくださいました。

今月はカフェモグモグです。裏に案内がありますので、皆さん是非ご参加下さい。

施設長 鈴木喫